

# 令和4年11月1日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和4年11月1日（火） 午前8時35分から午前10時15分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

## ◇会議内容

### <市長あいさつ>

- ・市長に就任してから、今月で1年となる。
- ・東京で会社訪問をし、デジタル社会を迎えることを感じた。
- ・政策等を進めるに当たり、エビデンスベースとしてのデータをしっかり示して説明していくことが重要である。
- ・民間会社で研究しているものなどを市で吸収・活用し、市民に政策をしっかりと届けることをやっていきたい。

## 1 協議

### （1）長野市地域防災計画（案）及び長野市水防計画（案）に対する市民意見等の募集（パブリックコメント）の実施について（危機管理防災監）

標記事項について、危機管理防災監から説明した。（資料1参照）

#### ○質疑

〔議会事務局長〕非常に整っており、特に女性の男女共同参画の推進について強く触れていただいている。

避難所運営委員会の設置の関係について、様々な団体で構成し次の取組を行うとしているが、この中に、女性の参画も配慮した構成としている旨の表現が入ると、女性の参画がより分かりやすくなると思う。避難所運営マニュアルには、できる限り女性の参画ができる構成とすることが記載されているため、それを計画の中にも入れるとより明確になる。

〔危機管理防災監〕検討させていただく。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### （2）人権同和教育集会所（篠ノ井中央・綱島）の廃止について（地域・市民生活部長）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料2参照）

#### ○質疑

〔財政部長〕篠ノ井中央の後利用を検討するについて、候補・想定しているものがあるのか。

〔地域・市民生活部長〕地元で後利用がないとのことであり、まず庁内で後利用について照会し、庁内でもないことであれば、近隣が住宅地であり売却できる物件であると思われることから、売却も視野に入れ検討していきたい。

〔財政部長〕売れる土地だと思う。その方向で検討いただきたい。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### (3) 一般廃棄物（し尿及び生活雑排水）処理手数料の見直しについて（環境部長）

標記事項について、環境部長から説明した。（資料3参照）

#### ○質疑

〔財政部長〕生活排水には市の補助が半分入っているとのことだが、件数が減っている。今後の方向性について教えてほしい。

〔環境部長〕全部を水洗にすればいいとの考えがあると思うが、これから特に中山間地においては、上下水道ともに広げていった方がいいのか、または、その逆なのかを考えると、おそらく、今と同じ体制は維持していかなければならないと思う。

補助については、補助率は6割から5割まで減らしてきている経過があり、現行の負担は、利用者と市で半ずつというのは、水質を守るという環境の意義から妥当と感じている。

〔財政部長〕件数が減少していくと車両1台当たりの収集経費が高くなる。どのように効率化していくのかを事業者と検討いただきたい。

〔企画政策部長〕収集の燃料費や、処理のための燃料費などは、今の電気代、燃料代、ガソリン代等の値上げ分も反映してるのか。

〔生活環境課〕昨今の燃料費の値上がり等を反映している。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### (4) 指定管理者候補団体の決定について（商工観光部長）

標記事項について、商工観光部長から説明した。（資料4参照）

#### ○質疑

〔企画政策部長〕オーティーズは、どこの企業なのかなど追加情報があれば教えてほしい。

〔商工観光部長〕企業は、大阪の企業であり、山ノ内町以外に、国内の他の施設の管理運営等も行っている。

#### ○今後の方向性

原案を了承

### (5) 飯綱高原南グラウンドの利用料金改定について（商工観光部長）

標記事項について、商工観光部長から説明した。（資料5参照）

#### ○質疑

〔財政部長〕この施設の令和4年度の利用者について教えていただきたい。

〔商工観光部長〕このグラウンドを商工観光部で持っているのは、観光施設としての位置付けになっているため。したがって、利用対象者は市外の観光者としているが、市内の利用者もいる。

〔財政部長〕実態はどちらが多いのか。

〔観光振興課〕全体の2割程度が県外からの合宿・大会等、8割程度が市内であり、最終的には、県外からの合宿・大会等で半分位までにしたい。

〔財政部長〕経費の増額分は、具体的にどういう経費が増えているのか。

〔商工観光部長〕経費の増額は、芝の管理費が主なもの。

〔観光振興課〕8割から9割が芝生の管理費である。天然芝は、きちんと管理するとかなりお金がかかる。

今までも芝生を管理していたが、スポーツターフとして管理しておらず、十数年前に敷いたが、年々状態が悪くなってきてしまっていた。そこで張り替えをし、スポーツターフの専門家に管理いただくことで管理費が増えた。

〔財政部長〕芝生が良くなった分が利用料金に反映するのは当然の考え方。増額の理由として近隣市町村と民間事

業者の状況等を踏まえての捉え方を教えてほしい。

〔商工観光部長〕今回、値上げ幅が1.5倍を上限として設定している。比較対象のグラウンドの料金設定は、非常に高い。

人工芝の料金とも比較し、値上げ幅が可能な上限を設定したもの。

〔財政部長〕例示のある施設と比べて、低く抑えているということか。

今後、引き上げることも念頭においての料金設定か。

〔商工観光部長〕低く抑えているというよりは、ここまでしか引き上げができない。

料金については、概ね3年間の状況を見ながら、利用料金改定を計画している。

〔財政部長〕比較対象を観光目的のグラウンドとしているが、このグラウンドの利用については、サッカー場をメインとしている。合宿で使うときに競合するサッカー場の比較対象としてふさわしいのか。競合する施設との料金設定の比較が必要である。

1.5倍という基準について、市外の方は少し高くする等、1.5倍を超える料金設定もあると思うが、検討はされたのか。今回の1.5倍は経過措置であり、施設の料金水準も見比べて3年で見直すとなっているため、引き続き検討いただきたい。

〔商工観光部長〕このグラウンドは、今後、市外からの利用者を中心に考えているもの。

競合を考えると、飯綱高原、菅平のグラウンドとなる。

料金設定については、見直し前提として設定しているため、そのように対応したい。

〔子ども未来部長〕管理棟の経費について、有料化になったときに職員は常駐するのか。経費には職員の人件費は含まれないのか。

〔商工観光部長〕職員の常駐は、想定していない。経費に職員の人件費は入っていない。

〔西澤副市長〕観光目的のグラウンド仕様となると、グラウンドは使用しない。イメージ的には、大学のサークルや若者に多く来ていただき、飯綱高原のサマーシーズンの利用促進ともタイアップし、森の駅含め市外からの誘客を頑張っていたいただきたい。

料金については、市外の方を少し高くするなど検討が必要。

〔商工観光部長〕観光促進について、現在、飯綱高原に幾つかのペンション等があり、そことイベントのタイアップをしていきたい。

森の駅については、ケータリングのサービス等の打ち合わせをしており、新たなサービスが生まれればよいと考えている。

〔企画政策部長〕市外も含めて料金のこれからの体系等については、今後また検討いただくことで、了承とさせていただきます。

〔商工観光部長〕そのようにしたい。

#### ○今後の方向性

意見を踏まえ検討していただき、原案を了承

#### (6) 大岡農水産物処理加工施設の廃止及び地元での活用について（農林部長）

標記事項について、農林部長から説明した。（資料6参照）

#### ○質疑なし

#### ○今後の方向性

原案を了承

#### (7) 7月27日・8月6日の豪雨に伴う、農地災害復旧工事分担金の減免について（農林部長）

標記事項について、農林部長から説明した。（資料7参照）

## ○質疑

〔西澤副市長〕 今回の減免に賛成する。8月6日の減免について、「市長が特に認める場合の減免」の対象として激甚指定されたものを基準とする考えだと思うが、では、なぜ7月21日も対象としたのか、その理由は、

公共施設が起因以外の農地災害について、令和元年の台風災害時は0%だったが、今回3%にする理由は、

〔農林部長〕 基本的には、減免を行う場合は激甚指定が判断基準になるが、災害により様々な条件があり、その災害ごとで個別に判断をしていくのが原則である。

7月27日については、同じような地区の災害であり、災害が7月と8月で混在しているため、分けることが難しい。分けることによる地元の方の感情的な部分も考慮させていただき、今回は一緒にまとめた。

農地災害国庫補助だと通常85%、これが10%上がると国庫補助率が95%になるがそこで減免を5%にすると、市は負担しないと理解されることから、市も負担して農業者の方へも負担をお願いするというので今回3%とした。

〔西澤副市長〕 今後も、災害があった場合、同じような要望があると思う。負担・減免の理由をその都度悩むのではなく、考え方を整理しておくといいいので、検討しておくように。

公表スケジュール、相手への回答はどのようになるのか。

〔農林部長〕 条例等の改正は必要ない。市長決裁となるため、決裁後に住民自治協議会又は議員等を通じて、地元の方へ伝えていく。

## ○今後の方向性

原案を了承

## (8) 長野駅東口公園におけるPark-PFIによる便益施設の設置について（都市整備部長）

標記事項について、都市整備部長から説明した。（資料8参照）

## ○質疑

〔財政部長〕 収益を活用して整備維持管理することについて、収益の維持管理へのルールは把握されているか。

〔都市整備部長〕 今後、公募業者と条件等を調整していく。

P a r k - P F I の中では、建設前であれば、その施設の整備を一部担っていただくという目的があるが、今回は、公園整備の概成段階でP a r k - P F I の要望が地元から上がったため、その用地を確保したが、整備にはP a r k - P F I を充てられなかった。

便益施設予定地では、今後、民間事業者へ地元要望のあるベンチなどの建設費負担や、公園の一部管理を行っていただくことで経費を抑えるなどを協議・交渉していく。

この土地の借地料についても、今後の協議において維持管理費に充てることを考えている。

〔西澤副市長〕 政策会議のときにも話したが、今後P a r k - P F I をしていくことはいいこと。

令和元年のフードソニック、今年のクラフトビールのイベントなど、駅にも近い大きな広場であるので多数のイベントをやるといい。セントラルスクエアよりも大きなイベントができ、可能性のある場所であるので、商工観光部、文化スポーツ振興部ともよく話したり、他の部局にも考えていただきたい。

〔都市整備部長〕 地元の企業もイベントの定期開催を考えていると聞いている。今後も公園の運営に努める。

〔企画政策部長〕 政策会議の議論として、イベントの開催や、P F I 事業者への声かけなどで、この公園全体の価値を高めていき、象徴的な公園にして欲しいという意見があった。それを踏まえて進めていただきたい。

## ○今後の方向性

原案を了承

## 2 その他

### (1) 指定管理施設における高騰する光熱費の対応について（総務部長）

標記事項について、総務部長から説明した。(資料9参照)

#### ○質疑

〔財政部長〕保全のため、一定程度はやむを得ない。

全庁から12月補正で直営施設の補正の話を聞いているが、多額の補正が必要な状況になっており、省エネについて各部局に徹底をお願いしたい。

### (2) デジタル田園都市国家構想交付金の活用について (新産業創造推進局長)

標記事項について、新産業創造推進局長から説明した。(資料10参照)

#### ○質疑

〔企画政策部長〕他都市の事例なども載っている、該当しそうなものがあれば、積極的にお願いしたい。

この交付金については、マイナンバーカードの取得率によってTYPEⅡ、TYPEⅢがあるが、本市は今進めない状況にあるため、全庁的にマイナンバーカード取得推進についてご理解をお願いする。

### (3) 令和4年度 全国学力・学習状況調査結果等について (教育次長)

標記事項について、教育次長から説明した。(資料11参照)

#### ○質疑なし

#### 全体を通して

〔西澤副市長〕マイナンバーカードについて、職員の取得を進めていただき感謝する。市長、松山副市長と相談して取得について進めており取得率は上がっているが、更に高めないと、一部交付金がもらえないような状況となっている。今、各部局からメンバーを集め検討をしており、今後、当初予算を使いPR活動などを徹底的にやっていきたい。

専決処分し議会承認が必要になる案件について、ホームページ等への情報発信には十分注意すること。

〔市長〕マイナンバーの取得について、市民の皆さんに情報をしっかり伝えること。

市のPRを積極的に行うためPRビデオを作成し、市の公式YouTubeチャンネルなどに掲載しているが、閲覧数が少ないと感じる。

市の公式チャンネル、公式lineなど様々あるが、市民の皆さん、観光客を含む長野市のことを考えている方々にしっかり届けられる対策を考える必要がある。様々な民間事業者と協力することで一層的確な情報発信ができるのではないかと思います。

市の取組を広く伝えたいので、各部局で色々と検討を重ねていただきたい。